

令和2年度 北秋田市総合戦略検証会議 検証会議委員による意見・提言集

参考資料：第2次北秋田市総合計画・北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略目標値達成状況（令和元年度版）

令和2年度 北秋田市総合戦略検証会議による意見・提言

＜北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略＞

基本目標1 産業振興による仕事づくり

- 厚労省が取り組む、「就職氷河期世代活躍支援」については、地域ごとのプラットフォームの形成・活用が求められているため、今後の事業展開に組み入れ、更なる推進に結び付けることを検討してもらいたい。
- 比内地鶏を育てるための補助だけではなく、地域の皆さんに消費してもらえるようなものを検討してもらいたい。
- 林業関係事業について、市として計画策定や伐採後の造林を推進していくため、森林所有者との対話を増やすべきと考える。また、担い手不足対策として小中学校から自然や木材と接する機会を増やす教育が重要と考える。
- 荒廃した林道・林道付帯施設がまだまだ多いため、今後も予算増強に努めてもらいたい。
- これからの時代を見据えて、買い物の動線や人が安全・安心で楽しみながら歩け、おしゃべりができるスペースなどがある商店街の整備事業等を計画してもらいたい。
- 事業承継等について優良な事業者へ商工会の支援の他に、金融機関と提携して市が支援して行くべきと考える。
- 市の観光戦略として、スキー場以外のものも考慮してもらいたい。
- 観光案内体制の整備に限らず、市ならではのモノ、歴史・文化についても資源の磨き上げを進め、交流人口・関係人口の拡大につなげるようにしてもらいたい。
- 観光案内団体数を増やすことより質の向上を図るべきと考える。
- 観光・文化施設で老朽化しているところが散見しているため修復等が必要と考える。
- 大野台工業団地の誘致促進のため、土地販売価格の減額や市ならではの誘致助成を考えられないか。

基本目標2 移住・定住対策

- 移住者が安心して暮らすためには、共に街づくりに関心を持ち参画する住民意識向上の啓発が今後の課題と考える。また、移住者の増には、言葉や生活習慣の違いが負担にならないよう地域ぐるみで配慮しあうこと、自治会活動へ楽しく参画、安心子育て支援施策、生きがいと自分らしく働ける職場環境が定住できる重要な要素になると考える。
- 阿仁地区など不動産屋がない地区もあるため、移住希望者に対して住居紹介などを行う体制の整備を検討してもらいたい。

基本目標3 少子化対策

- 「親が子育て途上で職場や地域に求めたい支援」、「両立支援の取組状況と職場環境の在り方」などを具体的に調査し、企業への意識を高めてもらうことが必要と考える。
- 市内の民間事業所が安心して子育てができる職場環境の整備など、サポート体制が必要と考える。北秋田市でも県の幼保推進課のように教育・福祉分野が連携するような取り組みを行ってもらいたい。

- 就学後の支援について分かりづらいので就学してから就職するまで、安心して子育てできることをPRしてはどうか。
- 市内で不妊治療を受けられる医療機関がないため治療を受けられるサポート体制が整備されると助かる。また、男性への不妊治療サポート（相談窓口等）があれば良い。
- 成果指標にある「地域の子育て支援の環境や支援の不満度」の実績値が出ていないが、検証する上で有益な情報なのでニーズ調査を実施して、数値を出してもらいたい。
- 市の委員会等への女性参画について、同じ人が様々な役職を兼務する例が増えていると感じるため幅広く声掛けするべきと考える。
- 女性管理職員を育てることも必要だが、単に女性管理職員を増やすのは好ましくない。女性管理職員を増やすためには男性の意識改革も必要となる。

基本目標4 新たな地域社会の形成

- 自治会館の維持について、集落の世帯数・人口減に伴って自治会費を上げなければ維持が難しくなっているため補助を考えてもらいたい。
- 市民ふれあいプラザが出来て賑わいを見せ、若者たちの居場所も確保できて良かったと思うが、高齢化が進む中で各地域の公民館の活用も考えなければならない。
- 地域コーディネーターと学校との関係について、もっと濃厚に学校からの連絡を密にするべきと考える。
- 空き家調査は近年の状況を踏まえると数年に1度でなく、毎年の調査で状況をタイムリーに把握して、所有者に対応してもらう必要があると考える。
- 山間部では、公共交通が不便なところが多いためタクシーなどを利用した場合に補助を出すなど検討できないか。
- 防災情報メールは知名度不足とを感じるので登録方法の周知が必要と考える。
- 学校再編等による空校舎の活用として民間事業所での活用や防災拠点など総合的な活用を検討してもらいたい。

<北秋田市総合計画>

基本理念1 健康で仕事にはげむ活力あるまちづくり

- 市民病院をもっと明るく気持ちの良い病院にしてもらいたい。
- ガン検診受診率が10%以下と低いため、健康リスクを訴えて受診するように促していくべきと考える。

基本理念2 お互いが尊敬し支えあう明るいまちづくり

- 障害者自立支援について、次期総合戦略の策定に向けて更なる事業推進のため、成功事例を具体的に情報提供できることが次の成功事例に結びつくものと思われる。情報提供いただける事例は、広く周知することを検討してもらいたい。
- 秋田県が昨年度、障害者差別解消推進条例を策定している。人口は減少しているが障がい者数は減

少しているとは感じないため市でも障がい者が生活しやすい環境を整備してもらいたい。

- 公共施設のバリアフリーを進めることと並行して、各公共施設のバリアフリー情報をまとめたパンフレットを作成する等、必要な人に向けた情報発信も行ってもらいたい。
- 公共施設バリアフリー率の実績値が前年度と変わっていないので少しずつでも着実に進めてもらいたい。

基本理念3 命のたいせつさ学び文化をはぐくむ豊かなまちづくり

- 伊勢堂岱遺跡の見学者が3割程度はあまりに少ないので縄文文化の魅力を紹介し、遺跡や縄文館の展示リニューアル等でアピールしていくべきと考える。
- 縄文まつりは市文化祭のような不特定多数の人が集まる場所でPRを行えば効果的だと思う。
- 市文化祭は市の文化レベルを示すものであり、非常に大切なイベントである。地域文化の継承のために高校生を積極的に市文化祭に巻き込むことで、高校生が卒業後に北秋田市に残りたい、将来北秋田市に戻ってきたいと思うように地域への愛着を育まなければならない。

基本理念4 自然を愛し環境をととのえる美しいまちづくり

- 北秋田市のごみの分別方法が転入者には理解しづらいと思うので「①ごみの出し方一覧表の注意点を赤字にする ②分別早見表をネットで見られない人にチラシを配布する ③間違いやすい事例ベスト10などを周知する」などを提案したい。

基本理念5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり

- 市役所職員の窓口対応等について、職員には市民に対するサービス業であることを再認識して業務に当たってもらいたい。

<その他>

- ごみの不法投棄を減らすために有料でよいので粗大ごみの回収を行ってもらいたい。

<総括>

- 「北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」、「北秋田市総合計画」の目標達成状況は全体的に概ね順調に推移していると評価できるが、「検証会議」を通して課題が見えてきたため、次期計画策定にあたって以下のことを留意していただきたい。
- ① 目標値と実績値の乖離が大きすぎる項目がみられる。各項目を相対的に評価する市民からは、実績値が低い項目は「何もしていない」というように映ってしまう。最初から実現可能な目標値は低い目標値に流れやすく、逆に挑戦的な目標値の場合は具体的な行動施策に反映しにくくなる。そこで、KPIの活用にあたっては現状分析と目標値に至るまでのプロセスを入念に検討・立案した上で、PDCAサイクルの循環をこれまで以上に意識することが大切と考える。その際、後期基本計画の策定には前期基本計画の「効果検証シート個票」による分析は有効な資料となり得るものと思われる。
 - ② 達成率が100%でない項目は、市民からは達成できなかったという印象を持たれる。そのため、

例えば達成率の隣欄に達成度を4段階にして示すことも一つの方策と考える。具体的には、達成率90%以上は「A：十分達成できた」、80%台は「B：おおむね達成できた」、79%～60%は「C：さらに努力を要する」、59%以下は「D：再考を要する」などである。つまり、達成率80%台以上が「達成できた」ということになる。また適正な目標値の設定にはこの4段階評価規準に照らして逆算することも有効の一助である。

- ③ 各部長が出席しての「北秋田市総合戦略検証会議」の在り方は、市民と行政をつなぎ市民が行政を肌で感じることのできる「住民主役のまちづくり」に大切な役割を果たしていると感じた。これは縦割り行政の弊害解消の一助にもなっているものとする。

総合戦略

基本目標1 産業振興による仕事づくり		元年度目標値	元年度実績値	達成	達成率	
1	I 新規農業就業者数【累計】	農林課農業振興係、林業振興係	45人	67人	○	
2	II 地元雇用及び正規雇用者増加者数【累計】	商工観光課商工労働係	30人	78人	○	
3	A 農地所有適格法人【累計】	農林課農業振興係	32法人	35法人	○	
4	B 認定農業者数（個人のみ）【累計】	農林課農業振興係	265名	237名		89.4%
5	C 新規就農者数【単年】	農林課農業振興係	7人	12人	○	
6	D 効率的かつ安定的な農業経営（個別経営体・組織経営体）が地域における農用地の利用に占める面積のシェア【累計】	農林課農業振興係	80.0%	81.3%	○	
7	E 比内地鶏飼養羽数【累計】	農林課農業振興係	100,000羽	93,700羽		93.7%
8	A 森林経営計画策定率【累計】	農林課林業振興係	42.0%	21.3%		50.7%
9	B 計画的な施業実施率【累計】	農林課林業振興係	80.0%	29.3%		36.6%
10	C 林業事業所新規従業員数【単年】	農林課林業振興係	3人	2人		66.7%
11	D （民有林における国県市補助の）造林面積【累計】	農林課林業振興係	560.0ha	540.28ha		96.5%
12	E （民有林における国県市単独補助の）作業道延長【累計】	農林課林業振興係	49,000m	29,495m		60.2%
13	F 路網整備率（林道及び林業専用道）【累計】	農林課林業振興係	76.0%	76.1%	○	
14	A 商店街通行量（和田時計店前）【単年】	商工観光課商工労働係	890人	1,388人	○	
15	B 中心市街地の新規出店店舗数【累計】	商工観光課商工労働係	13店舗	14店舗	○	
16	C 「とれたて村」の年間販売額【単年】	商工観光課商工労働係	1,239千円	1,412千円	○	
17	D 普段の買い物で地元商店を週1～2回以上利用する市民の割合【単年】	商工観光課商工労働係	60.0%	31.6%		52.7%
18	E 小売業事業所数【累計】	商工観光課商工労働係	373事業所	不明		85.0%
19	F 小売業事業所年間販売額【単年】	商工観光課商工労働係	40,936百万円	不明		94.3%
20	A 観光客数【単年】	商工観光課観光振興係	1,700千人	1,108千人		65.2%
21	B 年間宿泊客数【単年】	商工観光課観光振興係	90,000人	49,602人		55.1%
22	C 観光消費額（宿泊客1人当たりの消費額）【単年】	商工観光課観光振興係	30,000円	27,362円		91.2%
23	D 森吉山阿仁スキー場年間ゴンドラ利用者数【単年】	商工観光課観光振興係	50,000人	52,106人	○	
24	E 観光案内人数【累計】	商工観光課観光振興係	100人／6団体	68人／7団体		68.0%
25	A 資格取得支援助成金活用による資格取得者数【単年】	商工観光課商工労働係	53人	54人	○	
26	B 増設事業所件数【累計】	商工観光課商工労働係	5件	4件		80.0%
27	C 新規進出事業所数【累計】	商工観光課商工労働係	5事業所	3事業所		60.0%
28	D 製造品出荷額【累計】	商工観光課商工労働係	2,728百万円	2,835百万円	○	
			目標達成項目	42.9%	(12/28)	67.9%
基本目標2 移住・定住対策		元年度目標値	元年度実績値	達成	達成率	
29	I 行政が窓口となった年間移住者数【平成27年度以降の累計】	総合政策課政策係	79世帯110人	128世帯170人	○	
30	A 移住定住相談者数【累計】	総合政策課政策係	186人	427人	○	
31	B 体験移住参加者数【累計】	総合政策課政策係	133人	166人	○	
32	C 移住定住情報提供登録者数【累計】	総合政策課政策係	84人	143人	○	
			目標達成項目	100.0%	(4/4)	100.0%

基本目標3 少子化対策		元年度目標値	元年度実績値	達成	達成率
33	I 出生数【単年】	福祉課こども福祉係	141人	93人	66.0%
34	II 婚姻数【単年】	総合政策課政策係	100組	81組	81.0%
35	A 出生に占める低出生体重児の割合【単年】	医療健康課健康推進係	4.0%	4.3%	93.0%
36	B 子育て中の母の気持ちや体調が良い割合【単年】	医療健康課健康推進係	85.0%	72.4%	85.2%
37	C 子育てに関して気軽に相談できる人がいる保護者の割合【単年】	福祉課こども福祉係	95.0%	57.1%	60.1%
38	D 地域の子育て支援の環境や支援の不満度【単年】	福祉課こども福祉係	15.0% (就業前)、15.0% (小学校)	不明	-
39	E 子育てしやすいまちだと答えた市民の割合【単年】	福祉課こども福祉係	50.0%	56.6%	○
40	A 市の審議会、委員会等への女性参画率【単年】	総務課総務係	32.0%	25.7%	80.3%
41	B 市役所における女性管理職員の割合【単年】	総務課総務係	10.0%	4.39%	43.9%
42	C 女性就業率【単年】	生活課地域推進係	43.4%	43.1%	99.3%
		目標達成項目	11.1%	(1/9)	66.7%
基本目標4 新たな地域社会の形成		元年度目標値	元年度実績値	達成	達成率
43	I 地域が住みやすいという市民の割合【単年】	生活課地域推進係	78.0%	67.5%	86.5%
44	A 集落の自立活性化(元気ムラ)活動に取り組む自治会の数【累計】	生活課地域推進係	11団体	8団体	72.7%
45	B 活発に活動が行われている自治会(町内会)の割合【単年】	生活課地域推進係	35.0%	66.8%	○
46	C 地域活動に何か参加している市民の割合【単年】	生活課地域推進係	75.0%	67.2%	89.6%
47	A 北秋田市民ふれあいプラザ利用者数【単年】	生涯学習課生涯学習係	56,900人	61,000人	○
48	B 自主講座への移行数【累計】	生涯学習課生涯学習係	10講座	6講座	60.0%
49	C 自主講座の講師を担当する市民の数【累計】	生涯学習課生涯学習係	141人	157人	○
50	D 知識や教養、趣味等自発的に学習する市民の割合【単年】	生涯学習課生涯学習係	65.0%	57.9%	89.1%
51	E 学校支援地域コーディネーター数【累計】	生涯学習課生涯学習係	39人	32人	82.1%
52	F 学校支援地域ボランティア数【累計】	生涯学習課生涯学習係	22,000人	22,490人	○
53	A 公営住宅等のバリアフリー化の割合【累計】	都市計画課都市計画住宅係	80.0%	58.5%	73.1%
54	B 公営住宅等の入居率(入居戸数/全戸数)【累計】	都市計画課都市計画住宅係	100.0%	77.9%	77.9%
55	C 空き家率【単年】	総務課危機管理係	15.0%	不明	-
56	D 住宅耐震化率【累計】	都市計画課都市計画住宅係	66.0%	62.0%	93.9%
57	E 地域による管理が行われている公園箇所数【累計】	都市計画課都市計画住宅係	4か所	2か所	50.0%
58	A 自宅の除雪について特に困っていないことがない市民の割合【単年】	建設課管理係	25.0%	20.3%	81.2%
59	B 自治会や近所の方と協力して(間口や)道路、歩道、自治会館やゴミ集積所等の除雪作業を行っている市民の割合【単年】	高齢福祉課高齢福祉係	45.0%	40.6%	90.2%
60	C 地域除排雪支援団体(仮)の組織数【累計】	高齢福祉課高齢福祉係	10団体	5団体	50.0%
61	A 秋田内陸線の乗車人数【単年】	内陸線再生支援室	360,000人	261,496人	72.6%
62	B 路線バス・デマンドタクシーの輸送人員数【単年】	総合政策課政策係	240,000人	138,739人	57.8%
63	C 大館能代空港利用者数【単年】	総合政策課政策係	145,000人	148,761人	○
64	A 災害に備えて何かしら準備をしている市民の割合【単年】	総務課危機管理係	60.0%	50.0%	83.3%
65	B 防災情報メール登録者数【累計】	総務課危機管理係	3,500人	2,197人	62.8%
66	C 自主防災組織の結成数【累計】	総務課危機管理係	129団体	42団体	32.6%
		目標達成項目	21.7%	(5/23)	56.5%
		総合戦略合計	34.4%	(22/64)	67.2%

総合計画 (目標値は平成32年度でのものです)

1 健康で仕事にはげむ活力あるまちづくり		32年度目標値	元年度実績値	達成	達成率	
67	ア 市内の医療体制について整っており満足している市民の割合	医療健康課地域医療対策室	63.0%	61.4%	97.5%	
68	イ 市民病院の常勤医師数※非常勤医師等数を含む常勤医師換算数	医療健康課地域医療対策室	22人	22.5人	○	
69	ウ 北秋田市民病院満足度(職員の対応)	医療健康課地域医療対策室	85.0%	91.5%	○	
70	ア 健診受診率(特定健診)	医療健康課健康推進係	60.0%	30.1%	50.2%	
71	イ がん検診受診率(5大がん検診受診率の平均)	医療健康課健康推進係	50.0%	8.9%	17.8%	
72	ウ メタボリックシンドロームとその予備軍の割合	医療健康課健康推進係	20.9%	12.8%	○	
73	エ 自分のことを健康だと思う市民の割合	医療健康課健康推進係	70.0%	68.3%	97.6%	
74	オ 健康診断を受けている市民の割合	医療健康課健康推進係	50.0%	20.9%	41.8%	
			目標達成項目	37.5%	(3/8)	62.5%
2 お互いが尊敬し支えあう明るいまちづくり		32年度目標値	元年度実績値	達成	達成率	
75	ア 支援調整会議における検討者数、自立者数【累計】	福祉課地域障がい福祉係	20人	55人	○	
76	イ ひきこもり解消(社会参加、就労)数【累計】	福祉課地域障がい福祉係	151人	47人	31.1%	
77	ウ 悩みや不安を相談できる人がいる市民の割合	福祉課地域障がい福祉係	95.0%	88.0%	92.6%	
78	ア 要介護・要支援認定を受けていない後期高齢者(75歳以上)の割合	高齢福祉課介護保険係	68.0%	67.2%	98.8%	
79	イ 要介護・要支援認定を受けていない前期高齢者(65歳~74歳以下)の割合	高齢福祉課介護保険係	97.0%	96.5%	99.5%	
80	ウ 悩みや不安を相談できる人がいないと答えた60歳以上の市民の割合	高齢福祉課地域包括支援センター	5.0%	7.65%	97.2%	
81	エ 家族の世話や介護に不安を感じると答えた市民の割合	高齢福祉課地域包括支援センター	26.0%	43.4%	76.5%	
82	ア 福祉施設入所者数【累計】	福祉課地域障がい福祉係	139人	130人	○	
83	イ 福祉施設から一般就労への移行者数【累計】	福祉課地域障がい福祉係	1人	7人	○	
84	ウ 就労移行支援事業の利用者数【累計】	福祉課地域障がい福祉係	11人	2人	18.2%	
85	エ 公共施設バリアフリー率【累計】	福祉課地域障がい福祉係	50.0%	22.0%	44.0%	
			目標達成項目	27.3%	(3/11)	63.6%
3 命のたいせつさを学び文化をはぐくむ豊かなまちづくり		32年度目標値	元年度実績値	達成	達成率	
86	ア 学校生活に満足している児童(生徒)の割合	学校教育課義務教育係	70.0%(小4~6年平均)、65.0%(中1~2年平均)	62.7%(小4~6年平均)、55.4%(中1~2年平均)	小89.6 中85.2	
87	イ 学校支援地域本部の設置割合	学校教育課義務教育係	100%	100%	○	
88	ウ 県学習状況調査における正答率	学校教育課義務教育係	県平均+5~10%	県平均±0%	1.3%	
89	ア 伊勢堂岱遺跡を見学したことがある市民の割合	生涯学習課文化係	50.0%	30.3%	60.6%	
90	イ 伊勢堂岱遺跡に関する市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している市民の割合	生涯学習課文化係	2.0%	2.2%	○	
91	ウ 芸術文化協会の加入団体数【累計】	生涯学習課文化係	105団体	101団体	96.2%	
92	エ 祭りや伝統芸能等、地域行事に参加したことがある市民の割合	生涯学習課文化係	32.0%	30.3%	94.7%	
93	オ 芸術や文化等、グループ活動に参加したことがある市民の割合	生涯学習課文化係	13.0%	4.6%	35.4%	
94	ア スポーツ施設利用者数【単年】	スポーツ振興課スポーツ係	290,000人	223,477人	77.1%	
95	イ チャレンジデー参加率【単年】	スポーツ振興課スポーツ係	60.0%	62.6%	○	
96	ウ 運動・スポーツを月に数回以上する市民の割合	スポーツ振興課スポーツ係	50.0%	48.0%	96.0%	
97	エ 体育協会所属団体・人数【累計】	スポーツ振興課スポーツ係	23団体、1,800人	22団体、1,744人	96.9%	
			目標達成項目	25.0%	(3/12)	58.3%

4 自然を愛し環境をととのえる美しいまちづくり		3 2 年度目標値	元年度実績値	達成	達成率	
98	ア 家庭ごみ1 日1 人あたりの排出量【単年】	生活課環境係	6 9 0.1 g / 人・日	6 9 1 g / 人・日	99.9%	
99	イ 総資源化率（リサイクル率）【単年】	生活課環境係	1 5. 4 %	1 2. 0 9 %	78.5%	
100	ウ 不法投案件数【単年】	生活課環境係	4 0 件	7 8 件	51.3%	
101	エ クリーンアップ活動に参加している市民の割合	生活課環境係	1 6. 7 %	3 0. 2 %	○	
102	ア 節電や節水等、地球温暖化防止につながる取り組みをしている市民の割合	生活課環境係	7 5. 0 %	6 0. 9 %	81.2%	
103	イ 公共施設（市直営施設）におけるCO2 排出量【単年】	生活課環境係	6 3, 0 0 0 t-CO2	現時点では算出困難	現時点では算出困難	
104	ア 市道の改良率【累計】	建設課工務係	8 0. 0 %	7 8. 2 %	97.8%	
105	イ 市道の舗装率【累計】	建設課工務係	7 3. 0 %	7 1. 6 %	98.1%	
106	ウ 緊急度が高い道路の舗装改良率【累計】	建設課工務係	8 5. 5 %	7 4. 1 %	86.7%	
107	エ 緊急度が高い橋梁数【累計】	建設課工務係	0 橋	0 橋	○	
108	ア 水洗化率【累計】	上下水道課下水道係	7 5. 0 %	6 5. 7 %	87.6%	
109	イ 経費回収率【単年】	上下水道課下水道係	5 0. 9 %	6 4. 3 %	○	
110	ウ 合併処理浄化槽設置基数【累計】	上下水道課下水道係	1, 1 1 1 基	1, 0 4 4 基	94.0%	
111	ア 有収率（上水、簡水）	上下水道課業務係	8 2. 0 %	6 9. 2 %	84.4%	
112	イ 供給単価—給水原価（上水、簡水）	上下水道課業務係	△ 2 0. 0 0 円/m3	△ 2 2. 8 9 円/m3	85.6%	
			目標達成項目	20.0%	(3/15)	80.0%
5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり		3 2 年度目標値	元年度実績値	達成	達成率	
113	ア 救命講習会を受講したことがある市民の割合	消防本部	6 0. 0 %	5 6. 6 %	94.3%	
114	イ 火災報知機未設置の世帯数【累計】	消防本部	0 %	1 4. 1 %	85.9%	
115	ウ 火災発生件数【単年】	消防本部	1 5 件	1 8 件	83.3%	
116	エ 火災による死者数【単年】	消防本部	0 人	2 人	0.0%	
117	オ 救急救命士数【累計】	消防本部	3 0 人	3 0 人	○	
118	カ 消防団員数【累計】	消防本部	7 5 6 人	6 3 8 人	84.4%	
119	ア 交通指導隊・防犯指導隊員数【累計】	生活課地域推進係	8 0 人	6 9 人	86.3%	
120	イ 交通事故件数（人身事故件数）【単年】	生活課地域推進係	5 0 件	1 6 件	○	
121	ウ 年間死傷者数【単年】	生活課地域推進係	3 0 人	2 1 人	○	
122	エ 交通事故死者数【単年】	生活課地域推進係	1 人	0 人	○	
123	オ 犯罪件数（刑法犯認知件数）【単年】	生活課地域推進係	5 5 件	4 5 件	○	
124	ア 消費生活に関する講座、研修会参加者数【単年】	生活課地域推進係	5 0 人	1 6 8 人	○	
125	ア 職員数【累計】	総務課総務係	4 6 7 人	4 7 8 人	99.0%	
126	イ 実質公債費比率【単年】	財政課財政係	1 4. 2 %	1 0. 9 %	○	
127	ウ 将来負担比率【単年】	財政課財政係	8 5. 0 %	5 8. 5 %	○	
128	エ 債権等（市税・負担金・使用料等）収納率【単年】	総務課総務係	9 8. 0 %	9 7. 1 %	99.1%	
129	オ 市役所職員の窓口や電話での対応が良いと答えた市民の割合	総務課総務係	6 0. 0 %	5 9. 8 %	99.7%	
130	カ ホームページの年間アクセス件数【単年】	総合政策課広報係	5 3 2, 0 0 0 件	6 3 1, 8 1 2 件	○	
131	キ 何かしら市政情報を得ている市民の割合	総合政策課広報係	9 8. 0 %	9 4. 3 %	96.2%	
			目標達成項目	47.4%	(9/19)	94.7%
			総合計画合計	25.6%	(21/65)	76.9%

※単年度の実績がない項目は対象外としています。